

# 新型コロナウイルスに関する支援施策のご紹介

(発行：河辺雄和商工会 R020417)

## 1. 主な融資制度（別紙1）

売上減少に直面している皆様の資金繰りを支援するため、国・県・市の支援策が相次いで創設されています。その他の施策は別紙1をご参照ください。

| 区分  | 支援機関<br>取扱機関                             | 制度名                                  | 貸付対象  | 貸付限度   | 貸付利率   | 保証料・担保  | 貸付期間<br>(据置期間)                         |
|-----|--|--------------------------------------|---|--|--|---|--|
| 国   | 日本政策<br>金融公庫<br>秋田支店<br>・<br>河辺雄和<br>商工会 | コロナ対策<br><b>マル経</b>                  | 小規模事業者のうち<br>最近1か月の売上が前年<br>又は前々年の同期と比較し<br>て <b>5%以上減少</b>   | 別枠<br><b>1,000万円</b><br>(通常枠<br>2,000万円)                             | ～3年 <b>0.31%</b><br>3年～ <b>1.21%</b><br>(通常枠 1.21%)  | なし<br>無担保   | 運転 7年(3年)<br>設備10年(4年)                 |
|     |  | コロナ対策<br><b>特別貸付</b><br>(国民生活事業)     | 中小企業者のうち<br>最近1か月の売上が前年<br>又は前々年の同期と比較し<br>て <b>5%以上減少</b>  | 別枠<br><b>6,000万円</b><br>(通常枠 SN貸付<br>4,800万円)                        | ～3,000万円<br>～3年 <b>0.46%</b><br>3年～ <b>1.36%</b><br>3,000万円超<br><b>1.36%</b><br><small>※事業規模や売上減の程度により<br/>利子補給あり(実質無利子)<br/>(通常枠 2.16%)</small> | なし<br>無担保   | 運転15年(5年)<br>設備20年(5年)                 |
|     | (独)中小<br>企業基盤<br>整備機構                    | 小規模企業共済制度の<br><b>特例緊急経営安<br/>定貸付</b> | ●最近1か月の売上が前<br>年又は前々年の同期と比較<br>して <b>5%以上減少</b> している<br>小規模企業共済の貸付資<br>格を有する契約者の方   | <b>2,000万円</b><br>契約者が納付した<br>掛金の総額の7～<br>9割の範囲内                     | <b>無利子</b>   | 保証人不要<br>無担保  | 500万円以下<br>4年(1年)<br>505万円以上<br>6年(1年) |
| 秋田県 | 保証協会<br>秋田東<br>営業室<br>・<br>秋田県内<br>金融機関  | 県経営安定資金<br><b>コロナ対策枠</b>             | ●直近3か月(次月見込含む)<br>の売上が前年同期比減少<br>●セーフティネット(SN)4号<br>前年比 <b>20%</b> 以上売上減少<br>●セーフティネット(SN)5号<br>指定316業種で3か月前年比<br><b>5%以上売上減少</b> | 別枠<br><b>5,000万円</b><br>(通常枠 経営安定貸付<br>8,000万円)                      | <b>1.35%</b><br>(SN4号 <b>1.15%</b> )<br>(通常枠 1.55%)  | 0.35～1.4%<br>SN4号 0.68%<br>SN5号 0.56%<br>保証人は金融機関<br>の定めによる | 運転10年(2年)<br>設備10年(2年)                 |
|     |  | 県経営安定資金<br>コロナ感染症対応<br><b>危機関連枠</b>  | ●金融取引の支障あり正常<br>化を図る必要がある<br>●最近1ヶ月の売上が前年<br>同月比で <b>15%</b> 以上減少<br>●その後2か月を含む3か月<br>間の売上見込みが前年同<br>期比で <b>15%</b> 以上減少          | 別枠<br><b>5,000万円</b><br>(通常枠 経営安定貸付<br>8,000万円<br>コロナ対策枠<br>5,000万円) | <b>1.15%</b><br>(通常枠 1.55%)<br>(コロナ対策枠1.35%)   | なし  | 運転10年(2年)<br>設備10年(2年)                 |
| 秋田市 | 保証協会<br>秋田東<br>営業室<br>・<br>秋田県内<br>金融機関  | 市産業活力創造資金<br><b>緊急経営<br/>支援資金枠</b>   | ●1年以上市内で同一事業<br>を営み、市税等の完納してい<br>る中小企業者<br>●セーフティネット(SN)4号<br>前年比 <b>20%</b> 以上売上減少   | <b>3,000万円</b>   | <b>1.75%以内</b><br>(SN4号 <b>1.55%</b> )   | 市が全額補給  | 運転10年(2年)<br>設備10年(2年)                 |

## 2. 経営相談窓口の開設

新型コロナウイルスに関する経営相談窓口が開設されています。ぜひご相談ください。

・河辺雄和商工会 TEL : 882-3523

・秋田県企業活性化・雇用対策本部（秋田県産業労働部産業政策課内）TEL : 860-2214

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/47236>



### 3. 持続化給付金（別紙2） ※令和2年度補正予算の成立が前提

感染症拡大により、特に大きな影響を受けている事業者に対して、事業の継続を支え、再起の糧となる、事業全般に広く使える給付金を支給するものです。

|       |   |
|-------|---|
| 給付対象者 | 中堅企業、中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者等、その他各種法人等で、新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が前年同月比で50%以上減少している者 |
| 給付額   | 前年の総売上(事業収入)ー(前年同月比▲50%月の売上×12ヶ月)<br>法人は200万円以内、個人事業主は100万円以内を支給。                   |

詳細及び計算表は別紙2をご利用ください。

また、事業は令和2年度の補正予算の成立を前提としているため、事業内容が今後変更等されることがあります。詳細な条件や申請方法等については、決定次第速やかに、経済産業省HP等で公表されますので、ご確認ください。

<https://www.meti.go.jp/>



### 4. 生産性向上や販路開拓のための「補助金制度」（別紙3）

詳細は別紙3でご確認ください。



関連URL：<https://seisansei.smrj.go.jp/>

| 補助事業名    | 対象者             | 補助金額        | 補助率                     | 応募締切  | 活用例                                       |
|----------|-----------------|-------------|-------------------------|---|---|
| ものづくり補助金 | 中小企業者<br>小規模事業者 | 100～1,000万円 | 中小企業者 1/2<br>小規模事業者 2/3 | 2次締切 5月20日(水) 17時<br>※以降8月(3次)、11月(4次)<br>令和3年2月(5次)に公募予定 | 部品の調達が困難となり、自社で部品の内製化を図るために設備投資を行う。       |
| 持続化補助金   | 小規模事業者          | ～50万円       | 2/3                     | 第2回締切 6月5日(金)<br>第3回締切 10月2日(金)<br>第4回締切 令和3年2月5日(金)      | 小売店が需要の減少を踏まえ、店舗販売の縮小を補うべくインターネット販売を強化する。 |
| IT導入補助金  | 中小企業者<br>小規模事業者 | 30～450万円    | 1/2                     | 未定 ※6月(2次)、9月(3次)<br>12月(4次)に公募予定                         | 在宅勤務制を新たに導入するため、業務効率化ツールと共にテレワークツールを導入する。 |

### 5. 雇用調整助成金の特例措置（別紙4）

経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、労働者を一時的に休業、教育訓練又は出向させ、労働者の雇用維持を図った場合、休業手当、賃金等の一部が助成される要件が緩和されました。

詳細は別紙4でご確認ください。

### 6. 小学校等の臨時休業に伴う保護者の休暇取得支援

有給の休暇を取得させた企業に対して、賃金総額の10/10（上限8,330円）を支給するものです。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_10259.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10259.html)



### 7. 商工貯蓄共済の一部払出制度

加入期間中に解約せず、貯蓄積立金の一部を払い出すことができます。

以下の基準をすべて満たしていることが必要となります。詳しくは商工会までお問い合わせください。

- (1) 加入後1年を経過した方
- (2) 商工貯蓄共済制度融資を利用していない方
- (3) 掛金延滞のない方